

高円宮杯 JFA U-18 サッカー2022 北海道ブロックリーグ道南 1部リーグ・2部リーグ
開催要項



1 主 旨	日本サッカーの将来を担うユース（18歳以下）の少年達のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、第2種加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。		
2 名 称	高円宮杯U-18サッカー2022北海道	ブロックリーグ道南	1部リーグ
	高円宮杯U-18サッカー2022北海道	ブロックリーグ道南	2部リーグ
3 主 催	公益財団法人 北海道サッカー協会		
4 主 管	高円宮U-18サッカー2022北海道 道南ブロック 実行委員会 苫小牧地区サッカー協会 室蘭地区サッカー協会 函館地区サッカー協会 各地区2種委員会		
5 後 援	公益財団法人日本サッカー協会 北海道 北海道教育委員会 北海道高等学校体育連盟 公益財団法人北海道スポーツ協会		
6 期 日	第1節 4月16日 (土)	第8節 7月2日 (土)	2部プレーオフ大会
	第2節 5月3日 (火・祝)	第9節 7月9日 (土)	10月1日(土)2日(日) 室蘭
	第3節 5月7日 (土)	第10節 7月16日 (土)	
	第4節 5月14日 (土)	第11節 7月23日 (土)	
	第5節 6月4日 (土)	第12節 7月30日 (土)	
	第6節 6月11日 (土)	第13節 9月3日 (土)	
	第7節 6月25日 (土)	第14節 9月10日 (土)	

7 会 場 各主管地区サッカースタジアム、プレーオフ：室蘭会場

- 8 参 加 資 格
- ① (公財)日本サッカー協会に2種登録した加盟チームもしくは準加盟チームであること。
 - ② ①項のチームに個人登録された選手であること。
 - ③ (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別チームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第3種年代とし、第2種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。上記①で登録したチームで、第2種に登録した女子については、参加することができる。
 - ④ 高等学校チームにおいては、学校長の出場承認を受けたチームとする。その他のチームにおいては、学校もしくは組織を代表する者の承認を受けたチームとする。
 - ⑤ プリンスリーグプレーオフ、及び、プリンス北海道へ参入する意志のあるチームとする。
 - ⑥ 各チーム4級以上の審判資格を有し、帯同すること。
 - ⑦ 連日の試合に耐えうる健康体であること。

9 参 加 チーム

『1部リーグ』

- | | |
|------------------|--------------|
| ① 駒澤大学附属苫小牧高校top | ⑤ 苫小牧中央高校 |
| ② 北海道大谷室蘭高校2nd | ⑥ 函館大谷高校top |
| ③ 北海道栄高校 | ⑦ 七飯高校 |
| ④ 函大有斗高校top | ⑧ 苫小牧工業高校top |

(参考)

- ★北海道プリンスリーグ
北海道大谷室蘭高校

『2部リーグ』

- | | |
|-----------|----------------|
| 函館西高校 | 北海道大谷室蘭高校3nd |
| 函館中部高校 | 室蘭東翔高校 |
| 市立函館高校 | 室蘭栄高校 |
| 函館工業高校 | 苫小牧東高校 |
| 函館大谷高校2nd | 苫小牧工業高校2nd |
| 函館商業高校 | 駒澤大学附属苫小牧高校2nd |
| 函館ラサール高校 | 静内高校 |
| 函大有斗高校2nd | 浦河SC |
| 伊達開栄高校 | |

10 競 技 規 則

- ① 本年度(公財)日本サッカー協会制定「サッカー競技規則」による。
- ② 登録選手の中から各節ごとに最大20名までの氏名を主審に通告しておき、そのうち5名まで主審の許可を得て交代することができる。なお、選手交代に関して、後半開始から試合終了までの交代回数は3回までとする。(ハーフタイムでの交代はこの回数に含まれない)
- ③ 登録選手の規制に関しては下記の要領に従い行うこと。
 - ・大会前エントリーはチーム登録選手全員をエントリーできる。新1年生は随時追加登録が可能。
 - ・ウィンドウ期間1&2で規定人数をそれぞれ再エントリーする。
 - ①プリンスリーグ道南1部→道南2部に3つチームを出しているチーム
道南1部→38名(プリンスプロテクト以外の登録19名+19名)
道南2部→40名(道南1部に登録している19名+21名) ※二重線は同一選手
 - ②道南1部→道南2部に2つチームを出しているチーム
道南1部→30名(道南1部プロテクト11名+19名) ※プロテクトはFP10名、GK1名
道南2部→38名(道南1部に登録している19名+19名) ※二重線は同一選手
 - ③単独チーム
チームメンバーから30名
 - ・エントリー後、単独チーム及び複数チームの下位チームにおいてエントリー枠に空白がある場合、随時「追加エントリー」を認める。
 - ・再エントリー後は、エントリーされた選手から最大20名までの氏名を主審に通告しておき、そのうち5名まで主審の許可を得て交代することができる。
 - ・プレーオフのエントリーは、ウィンドウ2のエントリー状態を継続すること。
- ④ 1部リーグにおいては3度の警告を受けた選手は、次の1試合に出場できない。但し、この規定はこのリーグのみの適応とする。2部リーグにおいては警告累計と処置に関しては、参加チーム数やリーグ形態が決定し次第通知する。なお、警告による次節出場停止に関しては、本大会のみの適応とする。(2022:2部も1部同様3度の警告を受けた選手は、次の1試合に出場できない。また、プレーオフには警告の持ち越しはしない。)

11 競 技 方 法

(1) 1部リーグ

- ① 8チームによるリーグ戦方式(H&A、2回戦総当たり)とする。
 - ② 試合時間は90分(ハーフタイムのインターバルは15分)とする。
 - ③ リーグ順位の決定は次の順序により決定する。(1)勝ち点(勝ち3点、引き分け1点、負け0点)
(2)得失点差(3)総得点(4)当該チーム間の対戦成績(5)同得失点差(6)同総得点(7)抽選
- ※7節終了で今大会は成立。その後、感染症の影響で消化しきれない試合があり、全チームの試合数が異なる場合は、実行委員会の判断の下、勝点平均(総勝点÷試合数)で決定する場合がある。ただし、勝点平均が同一の場合は、次の各項の順序にて順位を決定する。
- 1) 当該チーム間の対戦成績(イ.勝点 ロ.得失点差 ハ.総得点数)
 - 2) 1試合あたりの得点数
 - 3) 1試合あたりの失点数
 - 4) 抽選 最大延長は10月10日(月)とする。

- (2) 2部リーグ
- ① 参加チーム数により実施方法を決定する。
(2022：東西エリアリーグを実施し、各エリア上位の決勝大会：道南プレーオフを行う)
 - ② 試合時間は90分（ハーフタイムのインターバルは15分）とする。
 - ③ リーグ順位の決定は次の順序により決定する。(1)勝ち点（勝ち3点、引き分け1点、負け0点）
(2)得失点差(3)総得点(4)当該チーム間の対戦成績(5)同得失点差(6)同総得点(7)抽選
- ※東エリアは7節終了、西エリアは第9節終了で今大会は成立。その後、感染症の影響で消化しきれない試合があり、全チームの試合数が異なる場合は、実行委員会の判断の下、勝点平均（総勝点÷試合数）で決定する場合がある。ただし、勝点平均が同一の場合は、次の各項の順序にて順位を決定する。
- 1) 当該チーム間の対戦成績（イ.勝点 ロ.得失点差 ハ.総得点数）
 - 2) 1試合あたりの得点数
 - 3) 1試合あたりの失点数
 - 4) 抽選 最大延長は実行委員で検討する。
- 12 懲 罰
- ① 本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
 - ② 大会規律委員長は道南ブロック2種委員長とし、各委員は大会規律委員長が決定する。
 - ③ 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に直近の本大会1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会規律委員会において決定する。
※本リーグにおける出場停止処分の消化については、プリンスリーグ及び他のカテゴリーリーグでの出場停止処分の消化は認めない。（出場停止処分の消化については原則、本リーグで消化するが、最終節での退場処分の消化は直近の他の公式試合での消化となる。）
 - ④ プレーオフについては、リーグ戦での警告の累積をせず、累積による処分もしない。ただし、リーグ最終節での退場・退席による出場停止処分は、プレーオフにおいて順次消化する。
- 13 参 加 申 込
- ① 「参加申込書」に登録できる人数は、引率教員もしくはチーム責任者1名、監督1名、スタッフ2名、登録選手（上限なし）、マネージャーは2名とする。
 - ② 参加料について1部は **¥100,000** を4月15日（金）までに下記の口座に振り込むこと。
同じく2部は **¥100,000** を4月15日（金）までに下記の口座に振り込むこと。
 - ③ 「参加意思確認表」を **2月4日** までに大会事務局までメールで連絡すること。
また、監督会議後、**4月15日** までに「参加申込書」を大会事務局までメール及び送付すること。
- 《大会事務局》
〒040-0004 函館市柳町11番5 市立函館高等学校サッカー部 石郷岡純一 宛
Tel : 0138-52-0099 Fax : 0138-52-9955
Eメール ichihakotaiiku@yahoo.co.jp
- 《事務局指定口座》 伊達信用金庫 本店（普通）4140057
(だてしんようきんこ ほんでん (口座名義) 北海道伊達開来高等学校当番校会計)
- 14 登録変更及び移動
- 出場チームの選手は、次の期間にのみ登録変更することができる。
- (1) 第1節～第6節までの期間（フリーエントリー期間の追加登録）
 - (2) 第7節開始前の2022年6月13日（月）から6月22日（水）17:00まで終了後まで **（ウインドウ1）**
 - (3) 第13節開始前の2022年8月1日（月）から8月31日（水）17:00まで終了後まで **（ウインドウ2）**
- 申込の変更は認めない。ただし、単独チーム、及び、複数参加チームの最下位チームが規定の人数枠に残りがある場合、追加登録に関しては期間外で認めることとする。
- 15 選手 の 移 動
- プレミアリーグ及びプリンスリーグ参加チームは令和2年度より11名のプロテクト選手がいる。その対象選手は、下位のリーグ（ブロックリーグ）にはウインドが開きプロテクトが解除されるまで出場出来ない。（残り19名の選手は予めブロックリーグ1部に選手登録しておくことにより1部には制限なく出場できる）
- (1) 第1節～第6節は、チームが自由に選出。
 - (2) 第7節～第12節は、チームのFP11名（FP10名GK1名）を道南1部にプロテクトさせる（プリンス参加チームはプリンスに登録している19名が道南1部のみ出場できる）。プロテクト以外のメンバーは道南2部にエントリーする（1部と2部に出場できる）。
 - (3) 第13節～第14節も上記（2）同様とする。
※プロテクトさせた選手が他の異なるリーグに出場した場合は、いかなる理由があろうと懲罰の対象となる。
（本人及びチーム責任者）
- 16 ユニフォーム
- ① ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申し込みの際に記載し、各試合に必ず携帯すること。
 - ② ユニフォームの変更は参加申し込み以後、1回のみ認める。（新ユニホーム購入時などに対応）事務局に申請し、認められた節以降とする。ただし、複数回の変更は認めない。
 - ③ ユニフォームへの広告表示については、（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
 - ④ その他の事項については、（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に従うものとする。
- 17 表 彰 特になし
- 18 そ の 他
- ① 各チームの選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
 - ② 原則として、各試合競技開始時間の60分前に代表者ミーティングを開催し、メンバー登録用紙の回収両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明を行う。
 - ③ ブロックリーグ優勝チームは高円宮杯U-18サッカーリーグ2022プリンスリーグプレーオフに出場することを義務付ける。（2022年度は、道南ブロックから上位1チームがプレーオフに参加）。
 - ④ 大会参加前に、スポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませること。
 - ⑤ 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実施委員会（道南U18部会 道南リーグ実行委員、各地区2種審判委員長等で構成）において協議の上、対処する。
中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
 - ⑥ 本大会における事務連絡は、メールにて行う。定期的にメールを確認すること。
 - ⑦ 監督会議を下記の日程で行う。
日 時 2022年2月25日（金） 16:30～
場 所 WEB会議
 - ⑧ 本競技会は大会期間を通じて各チームに感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策担当者と同場責任者とでミーティングを実施する。
 - ⑨ 大会参加チームは、新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインやチェックリストに沿って行動し、感染拡大の予防に努めること。なお、大会の途中で関係者から感染者が出た場合は、本大会実施委員会において協議の上、対処する。
- 19 付 則
- 本リーグの運営のために実行委員会を置く。
実行委員会は、道南U18部会内に設置され、各地区のリーグ担当で構成される。